



## 卒業おめでとうございます 校愛を引き継ぐ

学校長 村越 新

本日、人間市立扇小学校第49回卒業証書授式を迎えることができました。3月14日の予行では、4、5年生にも、立派な姿を見てもらいました。

六年間支えていただいた保護者の皆様、地域の皆様には、心よりお喜びのことと思います。ご卒業、おめでとうございます。

本日卒業する子供たちにとって、**令和2年2月28日**（2年生の三学期）は忘れられない日であったはずです。前日に首相の記者会見があり、この日に3月からの臨時休校を、子供たちは知りました。3年生になっても、臨時休校、分散登校、感染防止、学級閉鎖、縮小・中止される行事などなど、思い描いていたものとはまるで違う学校生活になったはずです。

令和4年5月、コロナは5類になりました。しかし、この感染症の影響は学校に大きな陰を落としていました。そんな、コロナによって暗くなっていた扇小学校に再び**輝き**を取り戻してくれたのは、令和5年度の6年生です。

日々の授業では活発に張り切って**学び合い**、委員会活・クラブ活動ではサブリーダーに模範を見せ、運動会では**リーダーシップ**と**創造力**を見せつけてくれました。修学旅行での**主体的**で立派な活動ぶり、市内音楽会で聴かせてくれた温かい

迫力の**歌声**、給食中の放送で聴かせてくれたサービス精神と**愛校心**、1年生に対して常に体現してくれた**思いやりの心**などなど、その姿で扇小を牽引してくれました。

令和5年度の6年生は、扇っ子にとっては**憧れ**であり、教職員にとっては**自慢**です。



## 扇小日記より

### 4月 6日（木）準備登校

6年生が扇小に返ってきました。6年生として返ってきました。市内で最も多い6年生。しかし集まってみるとその多さを忘れるくらい、自然に静粛を作り出しました。担当者の話もしっかり聞いていました。私も自己紹介をして期待を告げました。作業が終わり、転入してきた職員が感想を言ってもらいましたが、異口同音に「よく働く子たちで、楽しい一年になりそうだ」という感想を述べていました。私も同感です。この6年生ならば、楽しく素敵な一年にしてくれると確信しました。

### 4月10日（月）始業式

始業式、児童代表の6年生がすばらしい話をしてくれました。原稿を見ることもなく、真心こめて語ってくれました。「6年生になってがんばりたいことは、扇小のリーダーとして、全員が憧れるリーダーになって扇小をまとめたい。去年までは、私が6年生に憧れていたけれど、今年は私が下級生に憧れてもらえるようになりたい。…」「そのためにも、活動ではたくさん手を挙げたい」「困っている人がいたら、声をかけたい」…

### 4月25日（火）文章

6年生が国語で面白い学習をしています。文をつないで文章にするのです。ノートを見せてもらいました。初めの文は「今日は運動会です」です。その後、つないだ文が続きます。…あせりながら逃げました。踏みつぶされました。誰かに助けられました。病院に連れていかれて、手術が終わって、家に向かってしていると…。あるグループの発表では、なぜか、なかやまきんに君が登場。クラスに爆笑が起きました。

### 4月27日（木）問題解決

6年生の算数。ある問題を解決するために、ほとんどの子が必死に考えていました。友達と考える子もいれば、一人で悩む子もいる。数人が集まっているところもありました。「自力」で解決することが学習の大きな目的であるならば、共に考える友達を見つけたり、参考になる本などを探したりするのも大事な力です。

### 5月 1日（月）学び合い

本日、外部から指導者を招き、6年生に「学び合い」の授業をしてもらいました。難しいことをしたわけではありません。「自分だけできたことを良しとしない」「友達に分かってもらうことにも価値がある」「全員が理解することをめざす」「家に帰ってから忘れてしまうような学習はしない」といったメッセージが込められた学習を展開してくれました。本校の授業が、子供が学ぶことを中心としたものになっていくきっかけになればありがたいです。

### 5月17日（水）プール掃除

6年生がプール掃除をしてくれました。見に行くとみんなが張り切って動いていることにうれしくなりました。「濡れた！」などと満面の笑顔で報告してくれる子もいます。ほぼびしょ濡れの子もたくさん見かけました。良い日にこの活動を設定したものです。プールはきれいになりました。体も濡れました。そして心が温かくなったはずです。

## 5月24日（水）家族

6年生が道徳で家族の大切さについて考えました。学習を通して学んだことを「家族とは？」「家族に何ができるか？」をこころのおとに書きました。ある子は「家族が一番大事」と書きました。またある子は「オムライスを作ってあげたい」と、ある子は「今できないこともできるようになって、家族のためにしてあげたい」と書きました。最後に発表した子は、「家族とは幸せを共有して、悲しみを打ち明けあいたい」と発表してくれました。とても大事な学びがあったようです。

## 6月16日（金）お別れ

昼休みの職員室に、温かい歓声が届きました。すぐに見に行くと、ある先生を6年生が取り囲んでいます。拍手をしたり、笑い声が起こったりしています。今日でしばらく会えなくなる先生とのお別れをしに来たようです。廊下に集まるところを見ると、自然にこの形になったことが予想されます。子供たちの温かい心に触れたようで、目頭が熱くなりました。もちろん、囲まれた先生の目にも…。

## 6月19日（月）シャトルラン

新体カテスト、1年生が実施しました。6年生も補助をしてくれました。シャトルランでは、何人かが伴走役を買って出てくれました。この子たちは、最後までいっしょに走ることになります。どのクラスでも40回を超える記録が出るので、伴走者も大仕事です。最高で56回の記録が出ましたが、この時はさすがに伴走の6年生も疲れたようでした。

## 6月21日（水）修学旅行

2日目。一番私が子供を観察する時間です。子供たちの食欲が気になるのです。はしが止まっている子がいると「大丈夫？」とつい声をかけてしまいます。「2時間しか寝てない」「ずっと起きてた」の寝てない自慢をたくさん聞かされましたが、皆元気に朝食をとりました。楽しい思い出が詰まったホテルを出発。

## 7月7日（金）会話

廊下で師弟が、立ち話しているのが見えました。授業中です。何か指導をしているのかと近づくと、笑顔が見えたので、指導ではなさそうです。さらに近づくと英語の言葉が聞こえてきました。「好きな教科」「将来の夢」を先生に英語で伝える活動だったのです。もちろん先生も英語。この空間は英語だけ、英会話。学期末の確かめのようです。

## 9月6日（水）体育祭

朝、5、6年生のほとんどが体育着になって校庭に出ました。市内体育祭の練習です。100m走、走り幅跳び、ハードル走、走り幅跳び、走り高跳びの各コーナーで、練習できる時間だったのです。走り幅跳び、ハードル走には長い列ができましたが、担当者が暇そうにしていたのは走り高跳びです。「人気がなく誰も来ないんです」と言ってました。最終的には、20名ほどの子が一度は挑戦しに来たようですが、1mという設定が高かったのかもしれない。

## 9月13日（水）ナップサック

6年生が家庭科で取り組んでいたナップサック作り。完成した子が数人出ました。「できました」と嬉しそうに見せてくれました。6年生はここで作った袋をこの後、とても大切に使います。自分で作ったものだからです。苦労した点や、完成した時の気持ちについて数人から聞かせてもらいましたが、今年の子たちも、大切に使うてくれると思いました。

## 9月19日（火）検査

日々行っている水質検査の結果が思わしくなく、総務課の方に急遽調べに来ていただきました。3階で廊下を歩いている6年生がこれに気づきました。たまたま私が近くにいたので「水がちゃんと使えるように、飲めるように、来てくれた」ことを説明しました。それを聞いた6年生は「たいへんな仕事だね」「ありがたいね」「仕事ってたいへんですね」と言っていました。暑い中で作業をしている人を見て感じる事、人格形成に役立つと思います。

## 9月28日（木）昼と夜

6年生の理科では、「一日中、昼や夜の場所はあるか」について話し合いが行われていました。途中から見たのですが、ある子が「地球の軸」について話題にしました。「だから、そういう場所があってもよい」というのです。いろんな意見が出て「北極や南極には行ったことがない」「星は光っているのか」などの意見が出ました。この段階では、「一日中昼や夜の場所はある」派の方が多かった気がしますが、最終的にはどうなったでしょうか。

## 10月4日（水）運動会練習

5, 6年生の運動会練習を見ました。体育館で、集団演技の練習です。総勢150人を越える子が、一斉に手や体を動かして踊っている姿を見て、まず感動しました。6年生は、恥ずかしがることもなく、とっても楽しそうに踊っています。5年生も負けずに、6年生の動きに遅れないように必死に踊っています。「本番が楽しみ」以外の言葉は見つかりません。1時間練習したら、子供たちはヘトヘトになったはずですが、それほど、よく動いていました。

## 10月11日（水）全体練習

運動会の全体練習を行いました。閉鎖している学級があるため、普段通りにはできませんでしたが、動きや心構えを確認しました。始めに、児童会長よりスローガンの説明がありました。「最後までがんばって、笑って終わらしましょう」というメッセージでした。その後応援合戦、大玉送りの練習をしました。応援団の子は特に熱い思いがあるようで、声をからすかのように全体に語っていました。

## 10月12日（木）運動会準備

5, 6年生が運動会の準備活動をしてくれました。石を拾ったり、草むしりをしたり、グラウンド整備をしたり、スローガンを貼ったりする環境整備。応援、係、開閉開式、大玉送りなどの練習。子供たちが本当に張り切って活動しているので、嬉しくなりました。6年生が5年生に声をかけて助言したりほめたりする姿にも感動しました。ブロックごとの練習も熱を帯びています。運動会、とても楽しみです。

## 10月20日（金）練習最後

6年生にとっては最後の運動会、その集団演技の練習も今日で終わりです。あとは本番のみ。何回か通しの演技を見たのですが、今日は最高でした。感動的でした。練習終了後には、円陣が組まれ中心に入ったリーダーが、最後の気合を入れました。新たな扇小の取り組み、歴史に刻まれる演技で、見ている方々を感動させてくれるでしょう。

## 10月27日（金）紙の重さ

6年生の算数で、子供たちが紙の重さをはかっていました。問題は500枚の紙を用意することです。この問題をこれまでに学習した比例を使って解決するのがこの時間のようなのです。ある子は、10枚の重さを量っていました。そして、「だとすると500枚は何グラムだ？」と考えていました。2, 3枚だ

と重さも分かりません。10枚の重さが信頼できれば、秤を使って500枚を用意できそうです。

## 11月6日（月）想像

6年生が図工でとっても楽しい活動をしていました。雲の写真から連想するものを絵にしているのです。ウサギや鳥、犬などなど生き物の絵を描いている子の中に、ネコの手(肉球)を描いている子がいました。おもしろいです。雲の写真から、ネコの手(足)を想像するなんて、想像できません。子どもたちの想像力は無限大です。

## 11月8日（水）依頼

6年生が2人、校長室にたずねて来ました。「卒業アルバムに原稿をお願いします」という依頼です。感激したのは、手書きのメッセージが添えられていたことです。「校長先生へ。運動会や市内体育祭など行事を応援してくださりありがとうございました。扇小を卒業するまで90日をきりました。これからも行事や小学校生活で49代目リーダーとして、お手本になれるようがんばっていきます。そこで、私たちに卒業メッセージをいただけないでしょうか。大変お忙しい中もうしわけありません。12月8日に、お預かりにまいります。どうぞ、よろしくをお願いします」と書いてありました。真心込めて、書きたいと思います。

## 11月29日（水）書き初め

書き初めの練習が各学年で始まりました。6年生の授業では、書写ボランティアの方も支援に入ってくださいました。書き終えた子の表情は様々です。納得いかない子、満足している子、とにかく集中している子など。上手な字を見つけたので、その子に「この作品は何点ですか？」と聞いてみました。私から見ると100点の字です。その子は笑顔で「60点くらいです」と答えてくれました。きっとこの子はまだまだ伸びると自分を信じているのでしょう。

## 12月4日（月）音楽会

校内音楽会。本日は5,6年生。歌声もすばらしかったのですが、聴く態度、進行もすばらしかったです。司会進行、曲紹介、感想発表など、音楽を通して高まった力も感じさせてもらいました。「美しい声で」「心を一つにして」「ソプラノとアルトの重なり」「みんなの表情」などのアピールポイントはしっかり伝わってきました。素晴らしい歌声、感激しました。

## 12月6日（水）行きたい

6年生の外国語では、行きたいところを英語で伝えあっていました。もちろん英語で質問する役の子もいます。伝え合う学習後に、行きたいところを聞いてみると、意外な答えをたくさんの子が発言しました。それは「ディズニーランド」でもなく、「アメリカ」でもなく、「沖縄」でもありません。なんと「home」、家に行きたい。帰りたいということ。ユーモアと家族愛を感じ、笑ってしまいました。

## 12月12日（火）献立

6年生が家庭科で「全校で食べる給食の献立」を考えています。この日は、その発表が行われました。あるグループは「全学年が食べられる、栄養満点の洋食」をプレゼンしました。「ビタミンがとれて、地産地消できること」がポイントです。栄養教諭から「どんな野菜を使うのか」という質問にも「ニンジンやチンゲンサイ、ニラを使う」としっかりと答えていました。食べてみたい献立が、たくさん発表されています。

## 12月18日（月）文集

本日も、卒業アルバムに載せる文集の原稿が上がってきました。およそ30人分です。「人生はプラモデルのようなものだ」「大変な仕事をしている父と母に恩返しをしたい」「そばで支えてくれる大切な友達

がいる」「自分の今までの努力を発揮できると信じて」「将来は友達を支えられるような人になりたい」などの素敵な文がたくさんあります。たまたま教室に行って、見せてもらったクラスページにも驚かされました。

## 1月10日（水）カウントダウン

6年生の教室には、子供たちが作成したカウントダウンカレンダーが貼ってあります。今日一枚が「残り50日」であることを伝えてくれています。卒業まであと50日。一日一日を大事に過ごしてもらいたいです。このクラスのカレンダーには「けがをしない！」というメッセージがありました。下校時に確認すると、誰もけがをせずに一日を過ごしたことが分かりました。カレンダー、メッセージの力は、確実にあると思います。

## 1月16日（火）会談

昨日から、卒業前の6年生との会談を始めました。卒業を控えた今の気持ちを聞くと、次のような答えが帰ってきました。「低学年とも別れるのはさみしいけど、この学校で成長した事を中学校で生かしたい」「残りあと少しだから、気を引き締めてしっかり生活したい」「さみしい。自分が成長していくために、後ろを向かずに、前だけを見ていきたい」。立派な回答に、驚いてしまいました。

## 1月25日（木）なわとび

6年生が体育で短縄跳びをしていました。「じゃあ次は、二重とび」と担任から指示が出て、時間いっぱい飛び続けていました。回数を確認すると、最高は37回の子でした。みんなで拍手。そして自由練習の時間になりました。先ほどの最高記録37回の子のもとに「師匠！教えてください！」と弟子入りを志願している子がいました。

## 2月6日（火）鑑賞

6年生が図工の平面作品の鑑賞をしていました。ある子の作品に数人が集まっていて、「すごいでしょ」と声をかけてくれました。「絵の具をバシャーンでやった」「自由にやった」「紙を切ってパパッとやっていた」「芸術的」などなど、その子の絵の自慢が止まりません。確かにすばらしい絵です。それよりも、友達の作品をこれだけ誇りに思って伝えてくれる姿に感動してしまいました。

## 2月8日（木）体験入学

6年生が、向原中学校に体験入学しました。生徒から部活、生活、勉強、生徒会などなどの説明をしてもらいました。「2分前着席」「授業中は私語禁止」「水を飲んでいいのは体育の授業だけ」「物の貸し借りはしない」「遅刻したら先生に言う」「登下校時は地域の人にあいさつする」などなど。ある子は休憩時間「長かったー。50分は長い」と言っていました。「中学校の授業は毎日50分だよ」と私が言うと「えっ、一日！？ 毎日50分、どんだけ勉強するんですか」と、驚いていました。

## 2月16日（金）算数まとめ

6年生の算数は、小学校のまとめになりました。この日も活発に学び合い、多くの問題を解いていました。珍しく先生を囲んで学び合っている子が数人いました。「直接指導されている」ように見えたので、「お説教を受けているのですか」と冗談で聞いてみました。「お説教ではありません、先生と勉強をしているのです」と、笑顔で答えてもらい、安心しました。先生も一緒に考える、師弟同行です。小学校の勉強ができるのも、あと二十日あまりとなりました。

## 2月19日（月）熱い語り

六年生が国語でまとめた「今、私は、ぼくは」を保護者に向けて発信しました。自分の夢や小学校生活で身につけたこと、思い出などを熱く語っていました。あるクラスでは自分の親や友達への感謝を語る際に涙が止まらなくなった子が続出し、大幅に時間をオーバーするほどでした。「いつもは素直に言えないけど、とても感謝しています」「将来は、お母さんの好きなことをたくさんさせてあげたい」「父に〇〇を教えてもらったおかげで、自分の夢ができました」などなど。たくさん涙をもらってしまいました。

## 2月27日（火）合唱

送る会では、最後に六年生の合唱がありました。全校の扇っ子の前で歌うのは、これが最後になります。すばらしい歌声に、私の近くにいた一年生や四年生も体をまったく動かさずに聴き入っていました。その六年生からは、扇っ子にもう一つのプレゼントがありました。雑巾です。「扇小をきれいにして下さい」と、代表の子に渡されました。家庭科で一生懸命作っていた姿を思い出しました。最高学年からの最高のプレゼント。みんなで大事にしたいです。

## 3月1日（金）卒業式

南校舎を歩いていると、三階から呼びかけの聲が聞こえてくるが増えました。卒業式の呼びかけの練習をしているのです。この日は、2回見ることができました。まずは間違えずに言えること、そして体育館にいる人全員に聞こえる声で言えること。それが段々と達成されつつあることが、声から分かります。「最高の姿で」という私からの課題の一つに「最高の声で！」があります。六年間学んで得た力は、返事や呼びかけにも込められるはずです。

## 3月7日（木）夢

六年生の道徳では「夢」について学習しました。主人公は努力を続けた結果、プロ野球選手になる夢は叶いませんでした。それでもすがすがしい気持ちで別の仕事に就きます。「夢とは、将来どうなりたいかの目標」「夢とは、やりたいと考える大切な思い」「夢とは、叶わなくても新しい自分を作ってくれるもの」と、授業の終末で六年生が発表していました。卒業を控えたこの時期、とても大事な学習をしたと思います。

## 3月12日（火）ビビンバ

本日の給食にはビビンバが出ました。六年生のリクエスト一位の献立です。何人かにインタビューしてみました。ビビンバがなぜ人気なのか。「肉と野菜とお米の相性がいい」「栄養がある」「あまり好きではない野菜もおいしく食べられる」などの回答がありました。六年生にもなると、メニューの良さをしっかり理解しているのだと感心しました。ビビンバ、おいしかったです。

## 3月15日（金）奉仕作業

六年生が卒業前の奉仕作業をしてくれました。トイレや階段、廊下、特別教室などを、30分間無言清掃できれいにしてくれました。昨日の引き継ぎ式で六年生の代表が「無言清掃を続けてもらいたい。きれいな学校で50周年を迎えてもらいたい」と五年生にメッセージを送っていたのを皆が覚えているのです。立つ鳥跡を濁さずといえます。六年生は、最後の最後まで、下級生のためにお手本を示してくれました。